


2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

 ユシロ化学工業株式会社 TYO 5013

2024年2月6日



A dynamic splash of clear water against a light green background, with numerous droplets and ripples. The splash is positioned on the right side of the slide, partially overlapping the main title text.

2024年3月期第3四半期 決算業績概要

Results

2024年3月期第3四半期 連結業績概要

- 売上高は、主要得意先である日系自動車メーカーによって差があるものの、半導体等の部材不足による減産の影響が緩和したことに加え、販売価格の改定効果もあり、前年同期比15.8%増の39,628百万円。
- 営業利益は、原材料価格は高い水準にあるものの収益性が改善し、前年同期比269.5%増の3,016百万円。
- 経常利益は、営業利益の増加に加え持分法投資利益が増加したことで、前年同期比246.8%増の3,838百万円。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比558.0%増の2,911百万円。

(百万円)

| | 23/3期3Q | 24/3期3Q | 前期比 | |
|----------------------|---------|---------|--------|---------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 売上高 | 34,234 | 39,628 | +5,393 | +15.8% |
| 営業利益 | 816 | 3,016 | +2,200 | +269.5% |
| 経常利益 | 1,106 | 3,838 | +2,731 | +246.8% |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 442 | 2,911 | +2,468 | +558.0% |

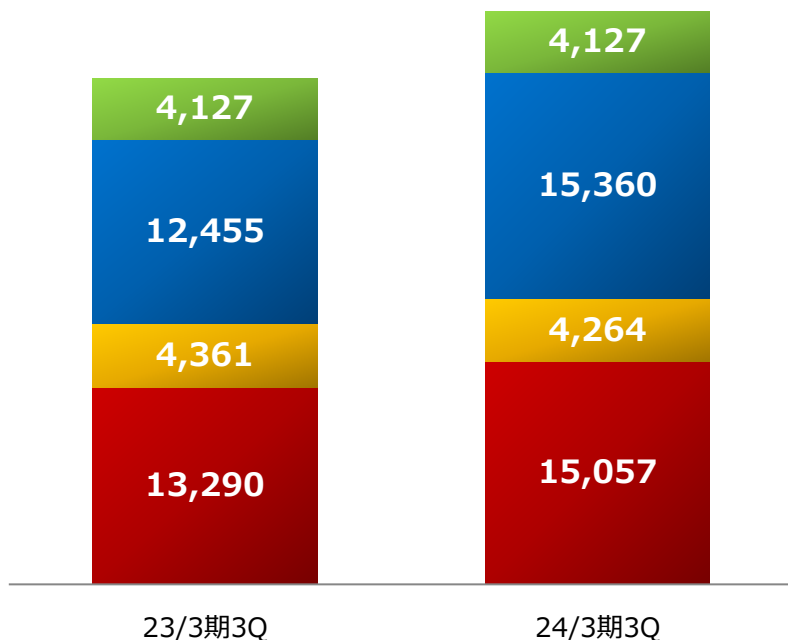
2024年3月期第3四半期 地域別売上高

- 国内：自動車メーカーの半導体等の部材不足による減産の影響から生産が回復していることと、販売価格改定効果により増収。
- 海外：主要得意先である日系自動車メーカーに差があるものの生産回復が進み、中国を除き増収。

セグメント別売上高（百万円）

拠点別売上高（百万円）

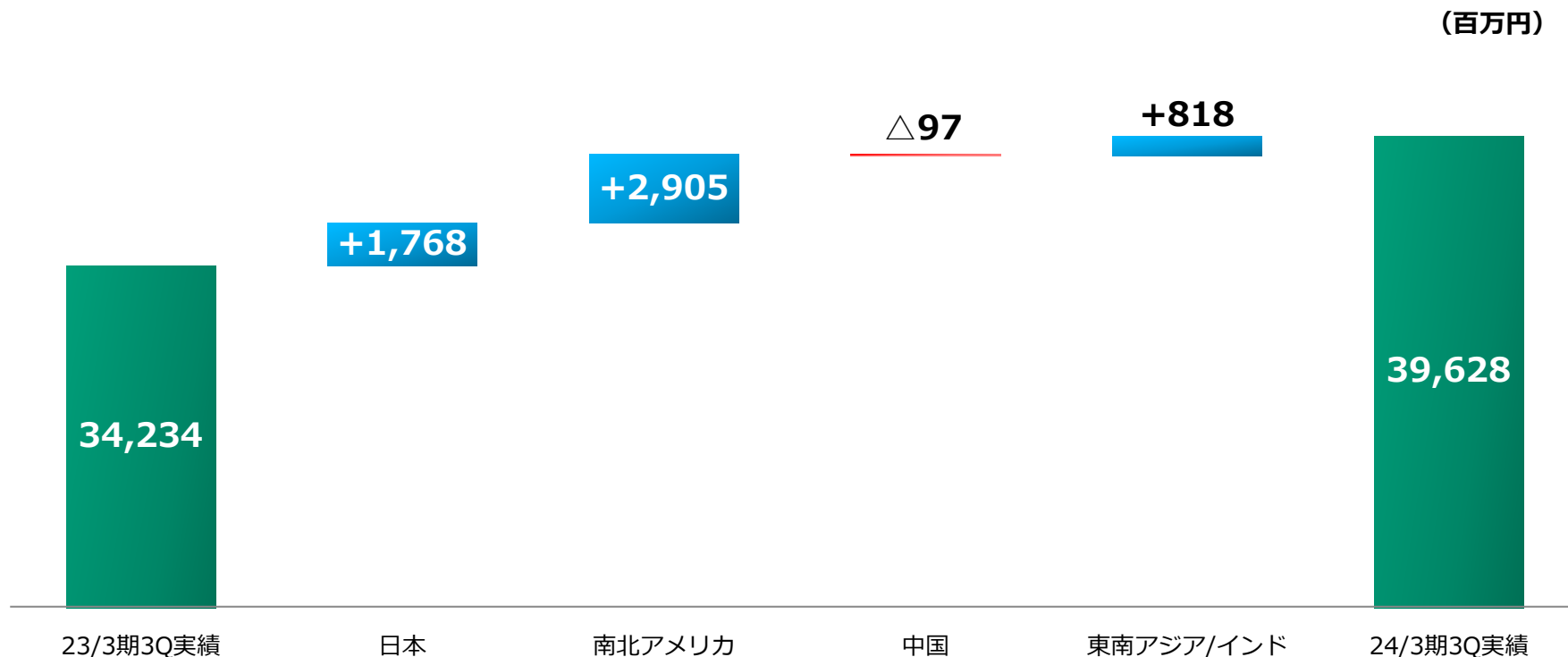
■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド



| 拠点 | 23/3期3Q | 24/3期3Q | 増減率 |
|--------|------------|---------|--------|
| 日本 | 14,927 | 16,804 | +12.6% |
| アメリカ | ユシロアメリカ | 4,284 | +22.3% |
| | クオリケム Inc. | 8,228 | +14.7% |
| メキシコ | 861 | 1,627 | +88.8% |
| ブラジル | 1,215 | 1,415 | +16.5% |
| 中国 | 5,115 | 4,986 | △2.5% |
| タイ | 1,370 | 1,772 | +29.3% |
| マレーシア | 1,085 | 1,195 | +10.2% |
| インド | 999 | 1,251 | +25.2% |
| インドネシア | 1,072 | 1,252 | +16.7% |

2024年3月期第3四半期 セグメント別売上高増減

- 日本セグメントは、半導体等の部材不足による減産の影響が緩和し、販売価格改定効果もあって増収。
- 海外セグメントは、急激なEV化シフトによる日系自動車メーカーが苦戦している中国セグメントを除き、生産台数回復をうけ増収。
- 南北アメリカセグメントは、業績回復が顕著なメキシコ・ユシロ、各拠点で販売価格改定が進み増収。

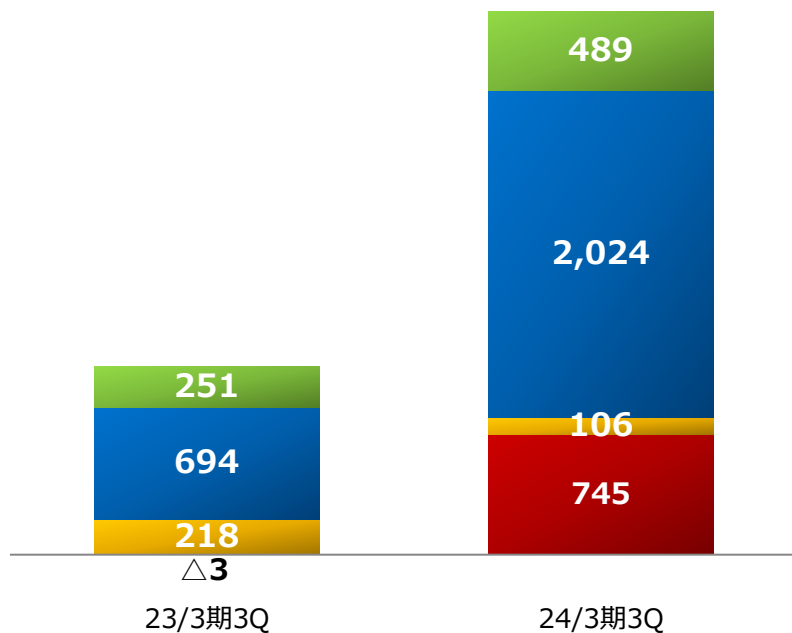


2024年3月期第3四半期 地域別営業利益

- 国内：販売価格改定が奏功し黒字転換。
- 海外：原材料価格は高止まりで推移も、インドネシア、中国を除く各拠点は収益性が改善し増益。

セグメント別営業利益（百万円）

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド

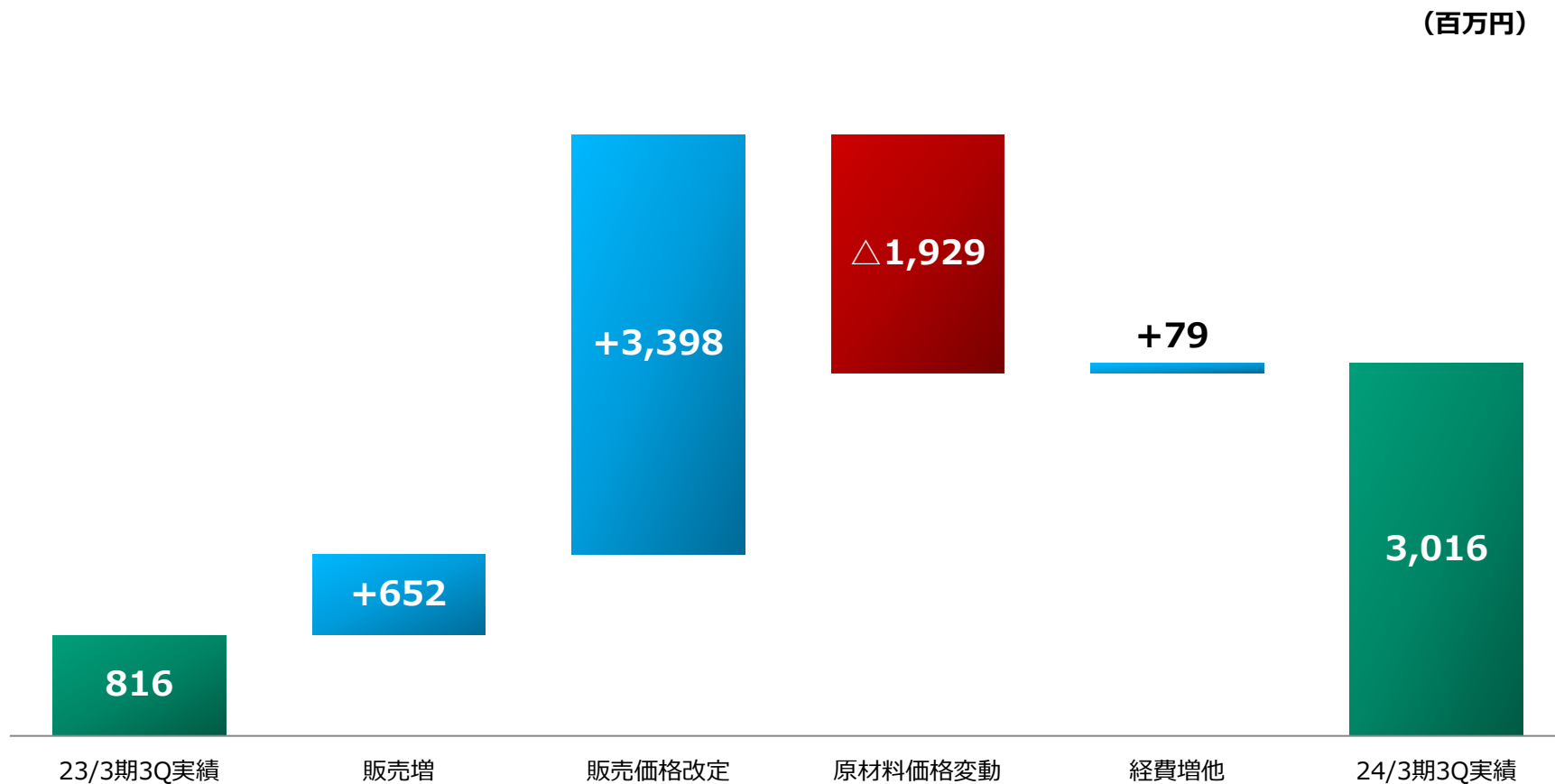


拠点別営業利益（百万円）

| 拠点 | 23/3期3Q | 24/3期3Q | 増減率 | |
|--------|------------|---------|---------|---------|
| 日本 | △188 | 567 | — | |
| アメリカ | ユシロアメリカ | 211 | 549 | +159.9% |
| | クオリケム Inc. | 454 | 1,048 | +130.7% |
| メキシコ | △22 | 265 | — | |
| ブラジル | 121 | 218 | +80.3% | |
| 中国 | 258 | 147 | △43.1% | |
| タイ | 106 | 216 | +103.0% | |
| マレーシア | 21 | 109 | +404.5% | |
| インド | 43 | 72 | +67.2% | |
| インドネシア | 161 | 153 | △5.2% | |

2024年3月期第3四半期 営業利益増減要因分析

- 原材料価格は引き続き高い水準にあるものの、販売価格の改定が進み増益。



2024年3月期 業績予想

Forecast



©2024 YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.
All Rights Reserved.

2024年3月期 連結業績予想

- 売上高：主要顧客である自動車メーカー及び自動車部品メーカーでの半導体不足による影響が縮小し、北米地区を中心に想定以上に業績が回復していること、また想定よりも円安で推移していることもあり販売増を見込む。
- 各利益：売上高の増加と、原材料価格は高い水準ながらも販売価格改定による販売価格の適正化により、増益を見込む。

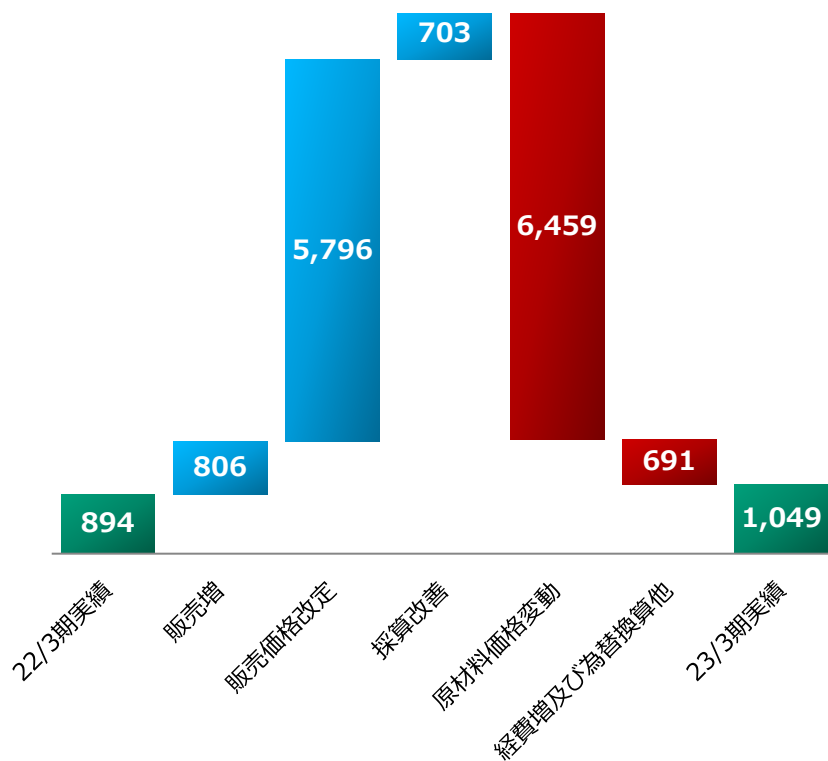
(百万円)

| | 23/3期 実績 | 24/3期 前回予想 (8月4日) | 24/3期 今回予想 (2月6日) | 前期比 | | 前回予想から の増減額 |
|---------------------|-------------|-------------------------|-------------------------|--------|--------|----------------|
| | | | | 増減額 | 増減率 | |
| 売上高 | 46,794 | 51,800 | 52,950 | +6,155 | 13.2% | +1,150 |
| 営業利益 | 1,049 | 2,890 | 3,730 | +2,680 | 255.3% | +840 |
| 経常利益 | 1,442 | 3,680 | 4,770 | +3,327 | 230.6% | +1,090 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 898 | 2,480 | 3,160 | +2,261 | 251.6% | +680 |

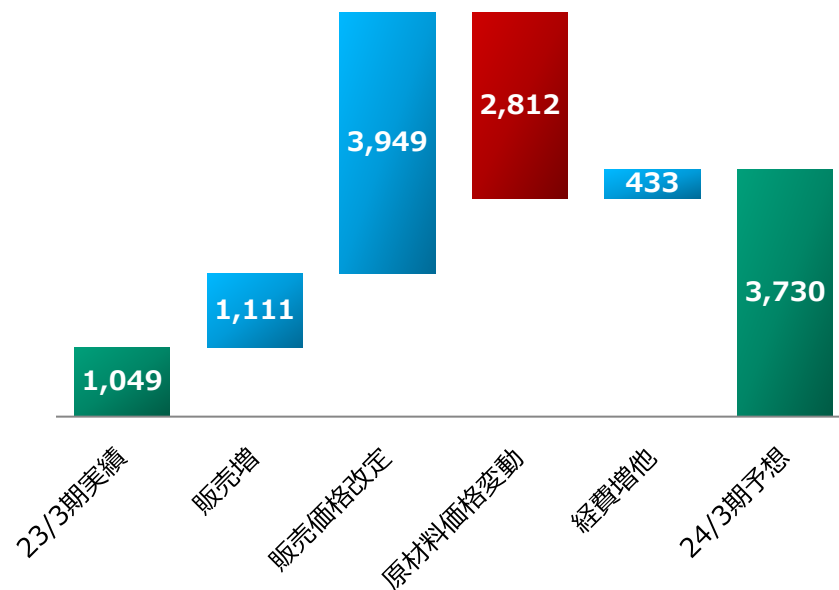
2024年3月期 営業利益（連結）増減要因分析

- 前期に比べ、原材料価格変動、販売価格改定は縮小を見込むものの、販売価格改定幅が原材料価格変動幅を上回り、営業利益の増益を見込む。

前期実績（百万円）



当期予想（百万円）

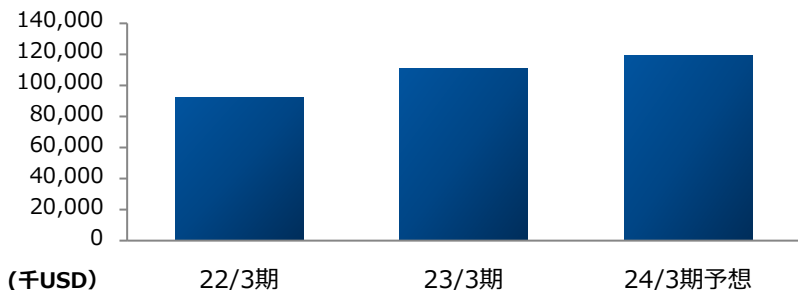


海外連結子会社売上高予想（現地通貨） アメリカ・ブラジル・メキシコ・中国

アメリカ



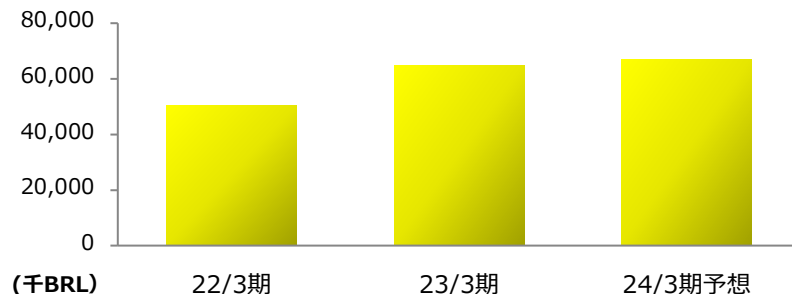
販売が順調に回復しているアメリカ・ユシロは、前期比10.8%の増収予想。同様に好調なクオリケムInc.は、前期比5.8%の増収予想。アメリカ全体では、7.5%の増収予想。



ブラジル



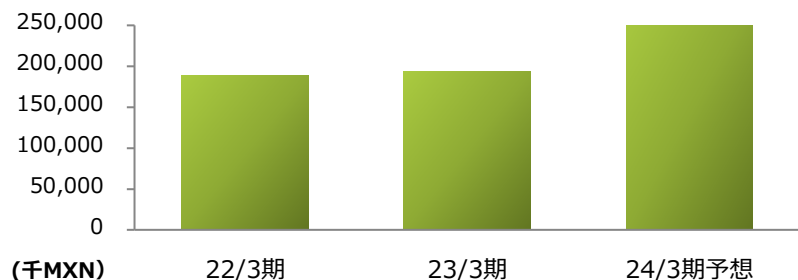
過年度からの販売価格の改定が奏功し、前期比3.2%の増収予想。



メキシコ



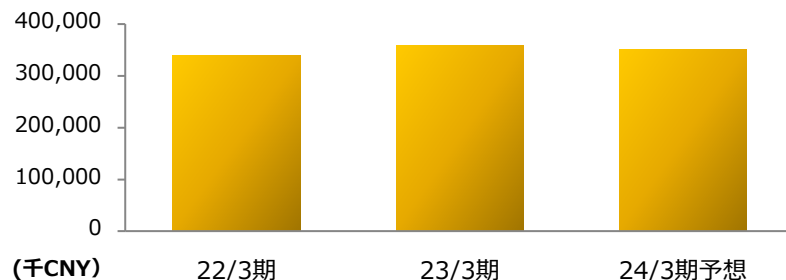
得意先である日系自動車メーカーの稼働率が急速な回復による大幅な販売増と価格改定が進み、前期比44.6%の大幅な増収予想。



中国



景気回復のペースが想定を下回っており、かつ急激なEV化による日系自動車メーカーの苦戦もあって、前期比1.9%の減収予想。

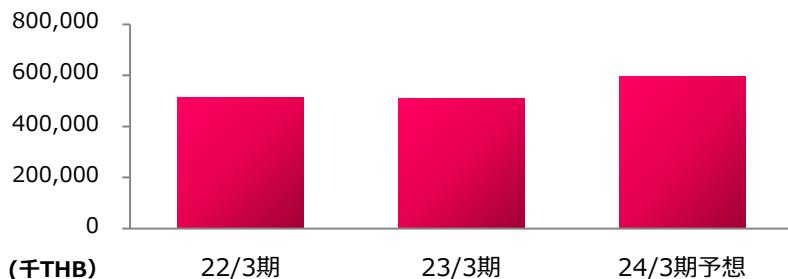


海外連結子会社売上高予想（現地通貨） タイ・インド・マレーシア・インドネシア

タイ



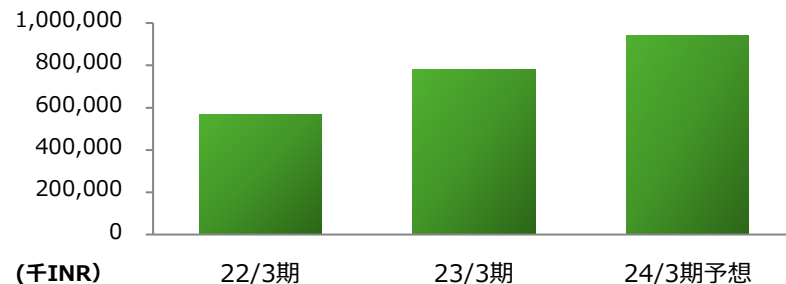
得意先である日系自動車メーカーの生産が回復傾向にある中、価格改定が進み、前期比16.6%の増収予想。



インド



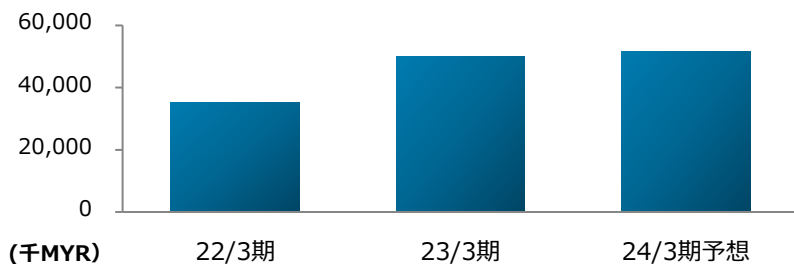
得意先である日系自動車メーカーの好調な生産の中、価格改定が進み、前期比20.4%の増収予想。



マレーシア



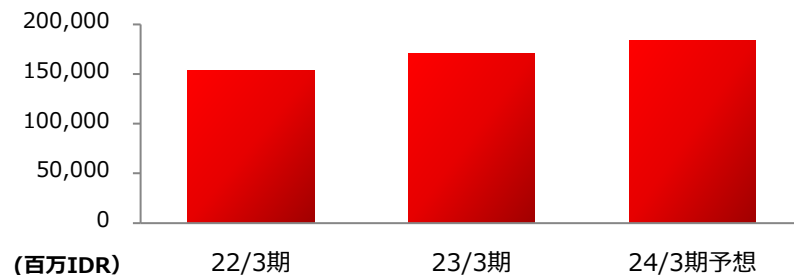
過年度からの販売価格の改定が奏功し、前期比3.3%の増収予想。



インドネシア

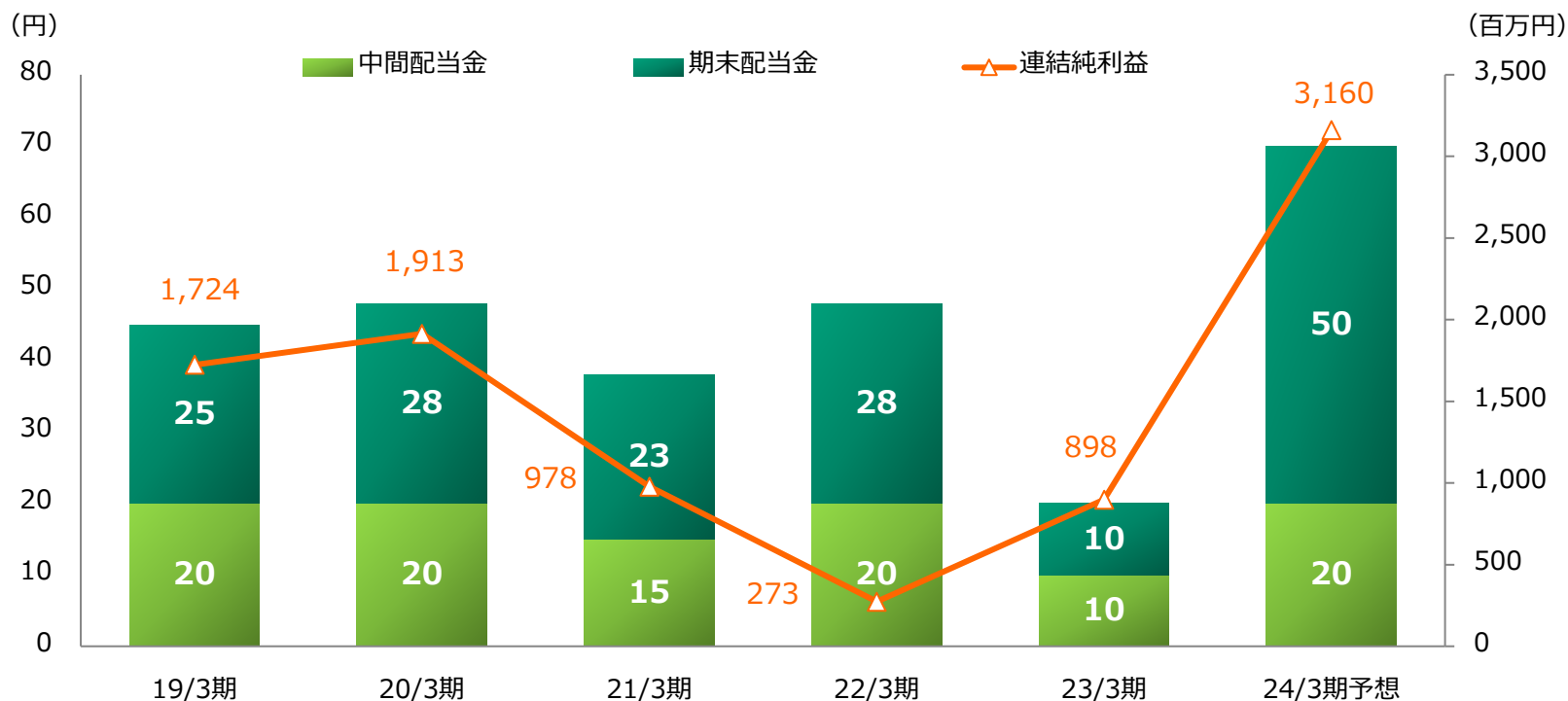


得意先である日系自動車メーカーの堅調な生産の中、価格改定が進み、前期比7.5%の増収予想。



株主還元

- 連結配当性向を30%以上とし、投資とのバランスを考慮しながら安定的な配当を目指します。



| | | | | | | |
|----------------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 配当性向 (連結) | 35.4% | 34.1% | 52.8% | 239.2% | 30.3% | 30.1% |
| 純資産配当率 (連結) | 2.0% | 2.2% | 1.7% | 2.1% | 0.8% | 2.5% |
| 1株当たり 配当金 | 45円 | 48円 | 38円 | 48円 | 20円 | 70円 |



当資料取扱い上の注意

当資料に記されたユシノの現在の計画・見通し・戦略等のうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたユシノの経営者の判断に基づいた、将来の業績に対する見通しであります。従いまして、これら業績の見通しのみにより全面的に依拠されることは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定な要素には、以下のものが含まれます。

- ①ユシノグループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②世界の原油価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象 等

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。当資料は、あくまでユシノをより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。